

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年12月4日(2008.12.4)

【公開番号】特開2007-209795(P2007-209795A)

【公開日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2007-032

【出願番号】特願2007-137265(P2007-137265)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月21日(2008.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、

制御を行う際に発生する変動データを記憶する遊技制御用変動データ記憶手段を有し、

遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータを搭載した遊技制御基板と、

制御を行う際に発生する変動データを記憶する払出制御用変動データ記憶手段を有し、

遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータを搭載した払出制御基板と

、
遊技機への電力供給が停止していても前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を
所定期間保持させることができ可能な遊技制御用記憶内容保持手段と、

遊技機への電力供給が停止していても前記払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を
所定期間保持させることができ可能な払出制御用記憶内容保持手段と、

所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力す
る1つの電源監視手段と、

遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段と、

操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、

前記電源監視手段からの前記検出信号は前記遊技制御基板と前記払出制御基板とに入力
され、

前記払出制御用マイクロコンピュータは、

前記検出信号の入力に応じて、払出制御用電力供給停止時処理を実行し、

前記遊技制御用マイクロコンピュータは、

前記検出信号の入力に応じて、バックアップフラグを前記遊技制御用変動データ記憶手
段に設定する処理、前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定に
用いるチェックデータの作成処理を含む遊技制御用電力供給停止時処理を実行し、

電力供給が開始されたときに、前記初期化操作手段から前記操作信号が入力されている
か否かを判定し、

前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されていれば、前記バックアップフラグ
が前記遊技制御用変動データ記憶手段に設定されているか否かの判定を実行することなく

前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、

前記初期化操作手段から前記操作信号が入力されていないと判定されたときに、前記バックアップフラグが前記遊技制御用変動データ記憶手段に設定されているか否かの判定を実行し、

前記バックアップフラグが前記遊技制御用変動データ記憶手段に設定されていないと判定されたときには、前記チェックデータにもとづく前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を行うことなく、前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、

前記バックアップフラグが前記遊技制御用変動データ記憶手段に設定されていると判定されたときに、前記チェックデータにもとづいて前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を実行し、

前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常でないと判定されたときには、前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、

前記遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常であると判定されたことを条件に、前記遊技制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を前記遊技制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる遊技制御用状態復帰制御を実行し、

前記初期化操作手段からの前記操作信号が入力されているか否かを、前記遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記のような遊技機において、遊技機に対する電力供給を開始する場合に、遊技店員がRAMクリア等の遊技機の初期化作業を容易に行えるようにすることが望ましい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

そこで、本発明は、クリアスイッチをオン状態にしながら遊技機に対する電力供給を開始することによって、容易に初期化処理を実行させることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明による遊技機は、制御を行う際に発生する変動データを記憶する遊技制御用変動データ記憶手段を有し、遊技の進行を制御する遊技制御用マイクロコンピュータを搭載した遊技制御基板と、制御を行う際に発生する変動データを記憶する払出制御用変動データ記憶手段を有し、遊技媒体の払出の制御を行う払出制御用マイクロコンピュータを搭載した払出制御基板と、遊技機への電力供給が停止していても遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることができ遊技制御用記憶内容保持手段と、遊技機へ

の電力供給が停止していても払出制御用変動データ記憶手段の記憶内容を所定期間保持させることが可能な払出制御用記憶内容保持手段と、所定電源電圧の電圧低下を検出して、電源断の発生を検出したときに検出信号を出力する1つの電源監視手段と、遊技媒体を検出するための遊技媒体検出手段と、操作に応じて操作信号を出力する初期化操作手段とを備え、電源監視手段からの検出信号は遊技制御基板と払出制御基板とに入力され、払出制御用マイクロコンピュータは、検出信号の入力に応じて、払出制御用電力供給停止時処理を実行し、遊技制御用マイクロコンピュータは、検出信号の入力に応じて、バックアップフラグを遊技制御用変動データ記憶手段に設定する処理、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定に用いるチェックデータの作成処理を含む遊技制御用電力供給停止時処理を実行し、電力供給が開始されたときに、初期化操作手段から操作信号が入力されているか否かを判定し、初期化操作手段からの操作信号が入力されていれば、バックアップフラグが遊技制御用変動データ記憶手段に設定されているか否かの判定を実行することなく遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、初期化操作手段から操作信号が入力されていないと判定されたときに、バックアップフラグが遊技制御用変動データ記憶手段に設定されているか否かの判定を実行し、バックアップフラグが遊技制御用変動データ記憶手段に設定されていないと判定されたときには、チェックデータにもとづく遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を行うことなく、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、バックアップフラグが遊技制御用変動データ記憶手段に設定されていると判定されたときに、チェックデータにもとづいて遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常か否かの判定を実行し、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常でないと判定されたときには、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容を初期化し、遊技制御用変動データ記憶手段の記憶内容が正常であると判定されたことを条件に、遊技制御用変動データ記憶手段に保存されていた記憶内容にもとづいて制御状態を遊技制御用電力供給停止時処理を開始したときの状態に復旧させる遊技制御用状態復帰制御を実行し、初期化操作手段からの操作信号が入力されているか否かを、遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、初期化操作手段からの操作信号が入力されているか否かを、遊技媒体検出手段から出力される信号が有効と判定される遊技媒体検出判定期間よりも短い要求検出判定期間で判定するように構成したので、初期化操作手段をオン状態にしながら遊技機に対する電力供給を開始することによって、容易に初期化処理を実行させることができる効果がある。